



三重県立松阪商業高等学校 進路説明 資料

所在地	〒515-0205 三重県松阪市豊原町 1600 番地 TEL:0598-28-3011 FAX:0598-28-5992 https://mie-matsusho.jp/		
通学方法	自宅・最寄り駅から自転車または徒歩 最寄り駅：近鉄『榎田』約1.6km (自転車約10分) JR『徳和』約1.7km		
設置学科 定員	総合ビジネス科：120名(前期50%、後期50%) 国際ビジネス科：40名(前期50%、後期50%)		
選抜方法	前期選抜	・作文(60分600~800字) ・集団面接(20分程度)	
	後期選抜	・学力検査(国語・数学・社会・英語・理科) 各50点 第1希望/第2希望の志願ができます	
学校の特色	○1920(大正9)年に、幾多の豪商を生んだ商人の町「松坂」の商業高校として創立しました。以来、多くの歴史を刻み、数多くの卒業生を輩出し、2020(令和2)年度には創立100周年を迎えました。 ○1997(平成9)年に、全日制専門高校として全国で初めて単位制を導入しました。単位制高校の利点を活かし、豊富な選択科目から自分の興味・関心や適性に合った科目を選ぶことで、就職から大学進学まで幅広い進路選択が可能な商業高校です。		
求める生徒像	○学習活動、部活動等に意欲的に取り組む生徒 ○資格取得に積極的に取り組む生徒 ・志望する学科での学習に興味・関心があり、自己実現に向かって努力する ・スポーツや文化活動、ボランティア活動等に熱心に取り組む ・身だしなみやあいさつ、言葉遣いなど、生活習慣やマナーを大切に		
育てたい力 『自己指導能力』	自己指導能力とは、『その時、その場で、どのような行動が適切であるか自分で判断し、決定して実行する能力』です。6つの力にまとめています。 ①気づく力                      ②自分で考える力                      ③行動する力 ④質問する力                      ⑤表現して伝える力                      ⑥ねばり強く取り組む力		
入学時の費用	○入学科、制服、教科書、体操服・体育館シューズ等 計 87,000 円程度 ○1人1台端末 49,850 円(令和4年度)※一般的な県立学校と同じものです		
制服	I型：ブレザー、スラックス、カッターシャツ、セーター等 II型：ブレザー、スカート、スラックス、カッターシャツ、セーター等		
地域との関わり	○ <b>実社会を教材にした、実りある経験を重ねる教育活動</b> 国がすすめるデジタル田園都市国家構想(デジデン)の「三重広域連携モデル」は、多気町を中心とした5町が関わっています。その基点となる「ヴィゾン多気」と連携し、デジデンで実装される地域通貨「美村ペイ」や、デジタル・トランスフォーメーション(DX)について、企業担当者と連携した授業を展開しています。 また、みえ創業チャレンジスクールの活用、高専(高校・専門学校)連携による専門学校・企業からの講師招待、地域と関わる『松阪商学』の実施など、DX人材の育成、新しい働きかたを創り出すアントレプレナー(起業家)教育、企業や組織のなかでリーダーシップを発揮するマネジメント能力を伸ばす教育を展開しています。		


三重県立松阪商業高等学校

○探究学習&資格取得を両立する、二つの商業学科

『探究学習』では、正解のない課題に対して、学びのPDCA(計画 Plan-実行 Do-評価 Check-改善 Action)をくりかえす、教科書の枠にとらわれない問題解決型の学習をおこないます。  
1年次「ビジネス基礎」→【2年次「マーケティング」(総合ビジネス科)／「ビジネス・コミュニケーション」(国際ビジネス科)】→【3年次「課題研究」(学科共通)】の3年間の積み上げは、ICTを活用して、世の中を知り、思考を高め、周囲と協働しながら、現代社会で生きる力を育む【ビジネス探究プログラム】になっています。

『資格・検定』は、あなたの専門的な知識・技術を証明する、社会が認めたライセンスです。特に、「簿記」「情報」「英語」に関する各種の検定は、社会人が目指したい資格ランキングの上位に、常にあげられます。就職はもとより、一部の大学・専門学校では、これらの有資格者を対象にした推薦入試、特待生制度があるほど、評価されるものです。松商は、1年次は「簿記」「情報処理」で基礎をしっかりと学び、2年次からの選択科目で専門的な学習を組み立て、検定試験での実績をあげています。また、実用英語検定の準2級、2級、準1級を目指す英検講座も実施し、資格取得への取り組みをサポートします。

**【ビジネス探究プログラム】**



1年次  
2年次  
3年次

課題研究	総合実践
マーケティング/ビジネス・コミュニケーション	
ビジネス基礎	

○就職から大学進学まで、幅広い進路に対応した教育課程(カリキュラム)

卒業後の就職：進学の比率は、3：7～4：6です。

単位制の特徴をいかし、2～3年生の計8科目・24単位を『選択科目』にしています。選択科目のなかには、資格取得につながる商業科目に加えて、「化学」「生物」「数学Ⅱ」「ライフスポーツ」「時事問題」「保育」「国語表現」「英語」「中国語」など、幅広い進路に備えて多様な教科・科目を開設しました。進路、興味、関心に応じた学習だけでなく、在学中の進路希望の変更(就職 ↔ 進学)にも、柔軟に対応できる教育課程(カリキュラム)になっています。

また、1～2年次の春と秋に実力テスト(国語・数学・英語)をおこない、学習到達ゾーン(GTZ)を参考にして基礎学力の定着度ははかり、進路指導に活用します。

**【基礎学力 × 進路に応じた科目選択】【高度な資格取得】**

3年 必修 国/歴史/理/体/芸/商	選択 [普通教科&商業科目] 2年生4科目+3年生4科目 (12単位+12単位)
2年 必修 国/英/数/公/理/保/体/商	
1年 必修 国語/英語/数学/地理/保/体/家庭] & 簿記+情報処理	

○グローバル教育、多文化共生、ダイバーシティ、変化する社会を学ぶ

三重県は、台湾の新北・高雄・台中の各市と国際交流を行っており、コロナ発生以前は、台湾の高校生が三重県を教育旅行で訪れました。2019年、松阪商業高校の生徒と交流した台湾・新北市立三重高級商工職業学校からの提案を受け、姉妹校提携を結びました。また、コロナ発生以前は、オーストラリアへ短期の語学研修を実施していました(10日間・3月)。今後、国際情勢や感染症対策の流れをみながら国際交流を再開していく方針です。

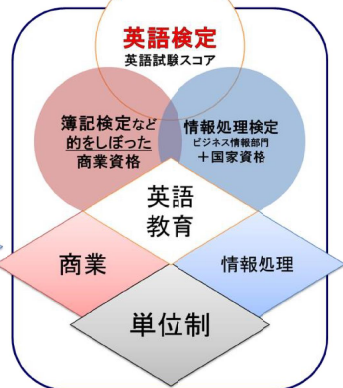
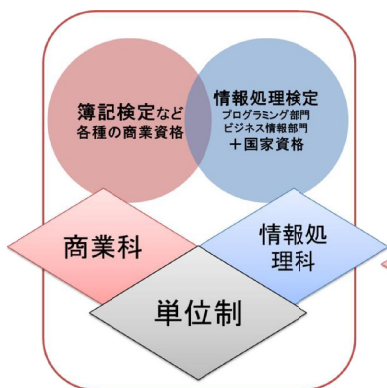
また、三重県は外国にルーツのある人が多く在住しています。英語や商業をはじめとした授業や、学校行事、クラブ活動といった日常の学校生活のなかで生徒同士がコミュニケーションを深め、相互理解をとおして、多文化共生、異文化理解を体感しています。

特徴

<p>学 科 の 特 色</p>	<p><b>【総合ビジネス科】 = (商業科 + 情報処理科) × 単位制</b>                  一般的な商業高校の『商業科』と『情報処理科』を組み合わせた学科です。                  1年次に基本を固め、2年次で関心・進路に基づいて、「会計」「情報システム」「ビジネス・マネジメント」から分野を選び、商業・情報の専門性を伸ばすことができます。                  検定試験では、簿記検定、ビジネス文書実務検定、ビジネス計算実務検定、商業経済検定といった商業の各種検定と、情報分野では、情報処理検定[ビジネス情報部門・プログラミング部門]に加えて、ITパスポート、基本情報技術者といった国家試験に取り組みます。</p> <p><b>【国際ビジネス科】 = (商業科 + 情報教育 + 英語教育) × 単位制</b>                  総合ビジネス科の特色に、英語の四技能「読む/書く/聞く/話す」を育てる『英語教育』をプラスした学科です。商業の専門性ととともに、英語活用能力を身につけ、伸ばすことができます。                  英語の授業は、すべて少人数講座やチーム・ティーチングで行います。英語が得意な人はもちろん、得意な気持ちがなくても、「英語が好き、上達したい」という意欲をサポートします。全員が履修する英語の『必修科目』は、普通科高校と同じ程度（1年次週5時間・2年次週6時間）です。より積極的に学びたい場合には、単位制の『選択科目』を活用し、2年次で週2～4時間、3年次では週2～12時間を英語科目にすることができます。さらに、英検対策講座を受講することで、実用英検の準2級～2級、それ以上のレベルにもチャレンジできます。                  また、国語の授業も充実しており、進学に向けては文学探究や古典、特別枠生徒等にむけた『日本語スキル（日本語能力試験N2～N1）』などを『選択科目』で開設しています。                  商業・情報の検定試験では、簿記検定、ビジネス文書実務検定、情報処理検定[ビジネス情報部門]、ITパスポート試験（国家試験）に取り組みます。</p>
<p>資 格</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本商工会議所 簿記検定2～3級</li> <li>●全国商業高等学校協会 財務会計／財務諸表分析／管理会計 簿記実務検定1～3級／情報処理検定[ビジネス情報部門・プログラミング部門]1～3級 ビジネス文書実務／ビジネス計算実務／商業経済／英語 各検定1～3級</li> <li>●国家試験（経済産業省）ITパスポート試験／基本情報技術者試験／応用情報技術者試験</li> <li>●実用英語技能検定 準1・2・準2級</li> </ul>

**【総合ビジネス科】**

**【国際ビジネス科】**



待言葉、文化祭、  
クラブ活動の様子を  
紹介するウェブサイト  
を  
ご  
覧  
し  
て  
く  
だ  
さ  
い  
。

<https://mic-matsusho.jp>

<p>進 路 状 況</p>	<p>就職試験は9月中旬、大学等の推薦入試は10月以降に本格的にスタートします。面接練習は教員全体で3年生をフォローしており、個別にも、放課後などを使って、生徒が先生にアポイントをとって何度も練習をして本試験に備えています。</p> <p><b>【就職】</b>ほとんどが三重県内で就労する企業（県内企業、県外企業で勤務地が県内）への就職、または公務員ですが、県外就職を希望する生徒もいます。求人の業種は、製造業や小売業、サービス業、運輸業などさまざまです。就職内定者の職種については、事務職と生産工程が各3～4割、販売・サービス・専門職（技術）、公務員などが全体の1～2割を占めています。                  (おもな実績) 就職内定率100%                  百五銀行、三十三銀行、桑名三重信用金庫、近畿日本鉄道、JR東海、イオン、トヨタ自動車、本田技研工業、中部電力、井村屋、トヨタ車体、ニプロファーマ、万協製薬、健栄製薬、赤福、パナソニックライフソリューションズ電材三重、久居LIXIL、NTN三雲、SWS西日本、THK三重工場、トライス、松阪APM、京セラ、シャープ、春日井製菓、コスモコーポレーション、中部国際空港旅客サービス、ホンダカーズ三重、みえなか・伊勢農業協同組合、各医療・歯科事務 など                  (公務員) 三重県警、大台町役場、日本郵便、伊勢市消防、自衛隊、国家公務員 など</p> <p><b>【進学】</b>およそ5割が四年制大学、1割が短期大学、4割が専門学校への進学です。大学は、経営・経済、社会学部、法学部などの「社会科学系」といわれる学部を中心に、文学部、国際関係学、外国語系の学部もあります。短期大学は幼児教育・保育やビジネス系、専門学校ではビジネス系、プログラマー系、理美容系などさまざまですが、大学・専門学校進学者のうち15名ほどは、看護・歯科衛生・理学療法など医療系の進学です。指定校推薦、専門学科推薦などを活用することで、有利な進路決定ができます。また、大学・専門学校によっては、指定する商業・情報の有資格者を対象とした特待生制度を設けているところもあり、入学金や授業料が減免されるなど、進学の可能性を広げることも可能です。                  (おもな実績) 9割以上が推薦入試で進路を決定                  ・国立大学：三重、福知山公立、北九州市立 など                  ・私立大学：法政、中央、南山、関西、愛知、龍谷、佛教、京都産業、中部、名城、中京、愛知学院、名古屋商科、愛知淑徳、金城学院、岐阜協立、皇学館、鈴鹿、帝塚山、鈴鹿医療科学、四日市看護医療、日本赤十字豊田看護、日本福祉、国士館、大阪体育、関西外国語、京都外国語、名古屋外国語、大阪商業、大阪経済、大阪学院、桃山学院 など                  ・短期大学：三重短期、高田短期、愛知文教女子、関西外国語、鈴鹿、名古屋短期 など                  ・専門学校：三重中央看護、三重看護、松阪看護、津看護、伊勢保健衛生、三重県立公衆衛生、大原簿記専門学校、ユマニテク医療福祉大学校、東京IT、名古屋情報メディア など</p>
<p>部 活 動</p>	<p>○運動部（全国高校総合体育大会出場・令和4年度強化指定：陸上競技部）                  男女：陸上競技、バドミントン、バスケットボール                  男子：硬式野球                  女子：バレーボール、卓球、ソフトテニス、ソフトボール</p> <p>○文化部（全国大会出場：ギター部、ESS、簿記部、コンピュータ部、ワープロ部）                  ギター、ESS (English Speaking Society)、吹奏楽、茶道、書道、放送、華道同好会、簿記、コンピュータ、ワープロ、珠算電卓、SBP (Social Business Project)、商業美術</p> <p>商業系のクラブ活動（簿記部・コンピュータ部・ワープロ部）では、競技会に取り組みながら上位検定の学習も並行しておこなっています。簿記部では「日商簿記検定2級」を1年生で合格。コンピュータ部では、3年生が「応用情報技術者」という超難関の国家試験に、県内唯一の高校生合格者となりました。                  SBPはマックスバリュ東海と商品開発をおこない、その研究発表によって三重県商業教育研究大会で最優秀賞を受賞しました。また、プロジェクトマップの制作なども行っています。</p>